

無料 KmView ソフト (Java 版) 取扱説明書

作製 株式会社国際マイクロ写真工業社 2017年5月19日

<はじめに>

KmView (ケイエムビュー) は**学術研究者の方々のみ**への研究促進及びWeb 画像公開向けにオープンな環境で利用できるように開発した**無償画像ビューワー**です。デジタルカメラなどで作成された Jpeg 画像を容易に Web ブラウザで公開。

<目次>

1. 基本操作.....	1
(1) 起動方法.....	1
(2) 操作ボタンについて.....	2
2. ファイル構成.....	3
3. 画像を登録・表示する.....	4
(1) 事前準備.....	4
(2) 画像の登録.....	4
4. 設定.....	5
(1) 登録画像情報の編集.....	5
5. サーバーの登録.....	6
6. 動作推奨環境.....	6
7. 参考情報 (資料目録の作成方法)	6

1. 基本操作

(1) 起動方法

フォルダの中にある、**KmView2.html** をダブルクリックして開いてください。

(もしも同フォルダ内に **KmView.html** が存在した場合、そちらは、**Flash** を使用した **Km-View** となります。不要であれば消去しても構いません)

ブラウザウィンドウの中に **KmView** が表示されます。ブラウザの戻るボタンなどで直前のページへ戻ることができます。

(対応ブラウザは [6. 動作環境](#) をご覧ください)



(2) 操作ボタンについて



- ① 巻頭だし
- ② ページスキップ (戻し)
- ③ 1 ページ戻し
- ④ 1 ページ送り (スタート時は自動的に 1 画像目を表示)
- ⑤ ページスキップ (送り)
- ⑥ 巻末だし
- ⑦ 左回転 (90 度)
- ⑧ 右回転 (90 度)
- ⑨ 拡大
- ⑩ 縮小

画面中央を基点に拡大・縮小します。(拡大したい画像部分を中央に移動すると便利です。)

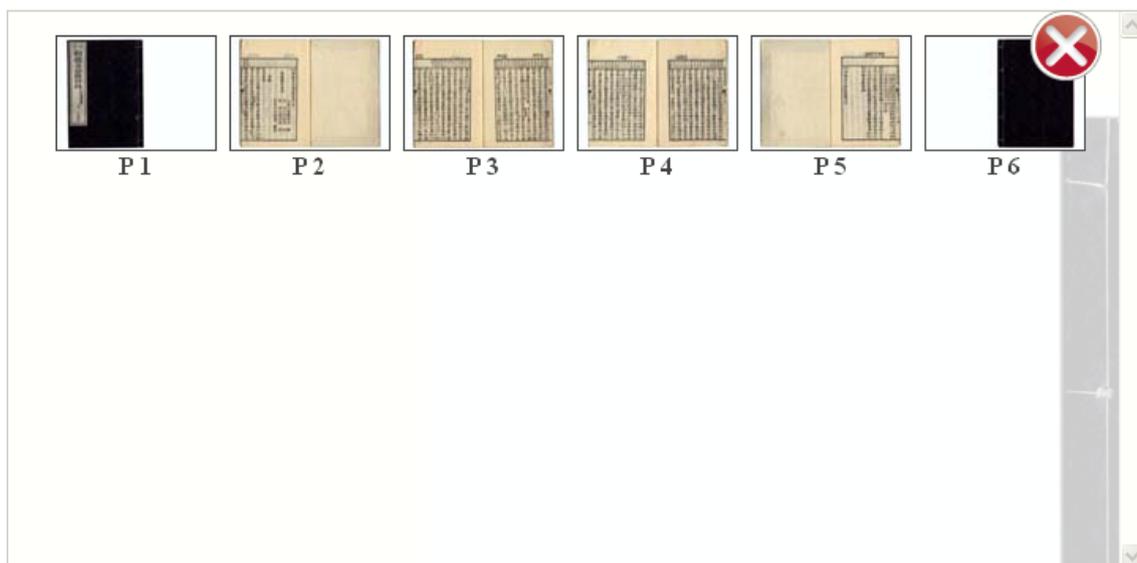
⑪ 指定ページヘジャンプ/総ページ数

移動したいページを指定することで、そのページを表示します。

⑫ サムネイル表示

サムネイルボタンを押すことで、以下サムネイル画面が表示されます。

サムネイルをマウスで指定する (クリックする) ことで、指定ページヘジャンプすることができます。



⑬ 再表示ボタン (初期表示に戻したい時に押してください)

⑭ KmView 解説ページへリンク

KmView の操作説明や最新情報などを提供するページを表示します。(随時更新しております。)

2. ファイル構成

名称	説明	備考
1 images	Jpeg データ収録フォルダ	
2 images/thumbs	サムネイル用 Jpeg 収録フォルダ	
3 template	設定ファイル	
4 conf.txt	設定ファイル	java 版のみ使用の場合、消去して可
5 index.html	Flash 版ビューワー表示データ	java 版のみ使用の場合、消去して可
6 kmview2.html	Java 版ビューワー表示データ	
7 kmview.html	Flash 版ビューワー表示データ	java 版のみ使用の場合、消去して可
8 kmview.swf	Flash 版ビューワーデータ	java 版のみ使用の場合、消去して可
9 kmview_web.js	設定ファイル	

<既に作成されたビューワーをご覧になりたい場合>

上記表の 6 番 (kmview2.html) をご使用ください

<ご自分で画像を登録・表示されたい場合>

上記表の 1、2、9 のファイルに加工が必要です

詳細な加工方法は「[項番 3. 画像を登録・表示する](#)」、「[項番 4. 設定](#)」をご覧ください

3. 画像を登録・表示する

(1) 事前準備

画像を登録前に以下2種類のJpeg画像をご準備ください。

①閲覧用Jpeg画像の準備

- 画像サイズ(ピクセル数): 長辺5000ピクセルまで動作確認しております。
※画像ファイルが重くなると読み込みにお時間がかかりますのでご留意下さい
- ファイル名: 5桁連番 「00001.jpg～必要数.jpg」(※全て小文字)

②サムネイル用Jpeg画像

- 画像サイズ(ピクセル数): 幅100×100ピクセル(推奨)をご用意ください。
閲覧用Jpeg画像を利用することも可能ですが、データ量を考慮し小さいピクセルサイズを推奨いたします。
- ファイル名: t_5桁連番 「t_00001.jpg～必要数.jpg」
※: 閲覧用Jpeg画像と5桁の番号は同じ番号としてください。(全て小文字)

(2) 画像の登録

①閲覧用Jpeg画像登録の流れ

1. フォルダ名 `images` を作成
2. Jpeg画像(00001.jpg 00002.jpg …)を作成した `images` フォルダに収録

②サムネイル用Jpeg画像登録の流れ

1. `images` フォルダ内に `thumbs` フォルダを作成
2. Jpeg画像(t_00001.jpg t_00002.jpg …)を作成した `thumbs` フォルダに収録

4. 設定

※テキストエディタを使用することを推奨します

【kmview_web.js】から以下の項目を編集してください

(1) 登録画像情報の編集

上記項番3でフォルダ格納した画像情報を編集します

/* 画像情報 */以下の下記の情報を編集してください

①総画像数情報の編集

```
nTotalPage = X;
```

Xの値を総画像数に変更してください。

②画像情報、サムネイル画像情報等の登録

```
aPageList[X]= {file:"Y",thfile:"Z",width:α,height:β};
```

X…ページ番号

Y…画像 URL

Z…サムネイル URL

α…上記 Y の画像の横のピクセル数

β…上記 Y の画像の縦のピクセル数

12 番目のページの設定例

```
aPageList[12]=
```

```
{file:"./images/00012.jpg",thfile:"./images/thumbs/t_00012.jpg",width:5000,height:3646};
```

(2) 初期画像サイズの設定

ウィンドウ上で表示する画像の初期サイズを設定します。

/* 初期設定 */以下の下記の情報を編集してください

```
nZoom= X;
```

Xの数字をブラウザで実際に確認しながら設定してください。

数が少なくなるほど初期画像サイズが小さくなります。

5. サーバーの登録

作成した kmview2.html にハイパーリンクをはることで簡単に Web 公開が行えます。

上記で作成したデータを、学術研究用のサーバーへ FTP など登録します。

※登録方法は管理ご担当者様とご確認願います。

6. 動作推奨環境

対応 OS : Windows10

ブラウザ : Internet Explorer11、Edge40、Safari10、Chrome58

今後、タブレット端末にも対応予定です。

7. 参考情報（資料目録の作成方法）

（検索方法・分類を使用しない便利な使い方・・・一例）

KmView で作成したフォルダの一回層上に下記のような html ファイルの索引表を作り、リンクをはる方法が便利です

索引表

資料 No	資料名	資料内容	収容ページ	その他
KM0001	古文書	医学書	9 ページ	
KM0002	中小企業家新聞	2001 年	5 ページ	
KM0003	図版			
.				
.				
.				
.				

以上